

平成24年度
実施事業

事務事業名	登別市体育協会助成金
-------	------------

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	4	スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす
施策	1	生涯にわたるスポーツ活動の推進
小分類	1	スポーツ・レクリエーション活動の推進
主要な施策	4	④指導者育成（コーディネーター）
事務事業番号	001	事業開始年度 昭和 45 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	社会教育グループ
-----	-----	-------	----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツ団体の育成とスポーツ振興の活動を行っている体育協会を支援し、市民がスポーツに親しみ健康で活力ある生活を目指すことを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	市民のスポーツ振興を図る登別市体育協会の活動を支援し、助成金を交付する。 【体育協会の主な事業】 ①加盟団体事業への援助 ②スポーツ指導者の育成 ③スポーツ表彰 ④胆振管内軽スポーツフェスタ（パークゴルフ競技・ゲートボール競技）への参加・支援 ⑤広域圏等スポーツ大会の促進
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	市民のスポーツ振興を図るため、その普及啓発に努めている登別市体育協会の支援を行う。
根 拠 法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市補助金等の事務取扱に関する規則

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区 分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	800	800	800	800	800
事業費 合計			800	800	800	800	800

指標の推移 《Check》

区 分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 体育協会加盟人数	人	目標値	4,700	4,700	4,700	4,700	4,700
			実績値	4,304	3,290			
	② 体育協会加盟チーム数	チーム	目標値	180	180	180	180	180
			実績値	159	126			

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
市民のスポーツや健康への意識が高まっており、市が支援することによって、上記事業の運営等が円滑に行われ、市民のスポーツの振興が図られている。	市民のスポーツや健康への啓発普及に努める体育協会への支援を継続していく。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 市民のスポーツ振興を図るため、その普及啓発に努めている登別市体育協会の支援は必要と考える。
	<input type="checkbox"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 市民のスポーツや健康への意識が高まっているので体育協会への支援は必要である。
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 市民のスポーツや健康への意識が高まっている中、その啓発普及に努める体育協会への支援は必要である。
	<input type="checkbox"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="checkbox"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 主催している事業の参加者数が増加しており、市民のスポーツや健康に対する意識は高まっており、延いては市民の健康確保につながっている。
	<input type="checkbox"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="checkbox"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="checkbox"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	市民の健康志向やスポーツへの関心が高まってきている中、体育協会の役割は重要であり、支援を継続することが必要である。
-----------	----------------------	---

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大(事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持(事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆改善(当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止(暫定的に休止する事業)
- ◆廃止(事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了(事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)